

第 25 回人間らしく働くための九州セミナー in 鹿児島のご案内

【日 時】 2014 年 11 月 29 日（土） 13：30～18：00
11 月 30 日（日） 8：30～13：00

【会 場】 1 日目 鹿児島県市町村自治会館ホール（全体会）
ジェイドガーデンパレス（交流会）

2 日目 鹿児島県市町村自治会館（25 周年記念特別講座）
鹿児島県市町村自治会館・生協会館ほか（分科会）



人間らしく働くための九州セミナーin 鹿児島現地実行委員会

事務局 〒892-0815 鹿児島市易居町 2 番 1 号有馬ビル 2 F
TEL：099-219-1765 FAX：099-219-1764
E-mail：kagosemi25@gmail.com URL：<http://kyusemi.jp/>

第25回人間らしく働くための九州セミナーin 鹿児島企画

我が国の働く人々をめぐる情勢はいつそう厳しさを増しており、雇用破壊、健康破壊、貧困が進行し、今日のように深刻な状況をもたらすに至っています。

こうした労働環境悪化の中、「人間らしく働くための九州セミナー」（以下：九州セミナー）は、働く人々のいのちと健康を守るための学習・交流の場として、1990年「人間らしく働くために労災職業病九州セミナー」としての開催以来、今年で25年の歴史を重ねてきました。

2010年からは新たな発展を目指して、現在の「人間らしく働くための九州セミナー」に改称し、九州各地で活動している地域組織や労働組合などの団体、さまざまな専門家との連携の中で「人間らしく働くための」運動を育んできました。

「働き方」の問題がいつそう深刻になる中、今年「ブラック企業社会における働くひとびとの健康権 まっとうな労働を取り戻そう」を基本コンセプトに取り上げていきます。

どなたでも自由に参加できます。九州各県・各地域から多くの方々に参加頂きますようご案内申し上げます。

< 1日目 > 自治会館ホール（全体会）

12:30 受付

13:30 開会

開催現地実行委員会歓迎あいさつ

九州セミナー代表世話人会あいさつ

14:00 記念講演

『ブラック企業』問題の本質とは何か？

～非正規雇用と貧困の拡大との関わりで考える～

講師 河添 誠 氏

（首都圏青年ユニオン青年非正規労働センター事務局長）

15:00 休憩

15:15 パネルディスカッション

「ブラック企業社会における働く人びとの健康権」

16:45 休憩

17:00 総括講演

「まっとうな働き方『ディーセントワーク』を取り戻そう」

講師 上岡 恵子 氏（ILO駐日代表）

18:00 終了

※交流会会場（ジェイドガーデンパレス）まではバスで移動します。

19:00 夕食交流会 「九州セミナー大交流会・現地歓迎出し物など」

会場：ジェイドガーデンパレス4階「飛天+孔雀」会費5,000円

※地酒の持ち込み歓迎

< 2日目 >

- 8:30 25周年記念特別講座
『ワークライフバランス』『労働者の家族的責任』を
ジェンダーの視点でとらえる」(仮題)
講師 岸 玲子 氏 (北海道大学特任教授)
- 10:00 移動
- 10:15 テーマ別分科会
※テーマ別分科会のすすめ方
一般報告と討論をおこなっていきます。報告時間は、多くの方からの報告と発言を確保したいので1人当たり7分以内でお願いします。
- 13:00 終了

◀ テーマ別分科会について ▶

現地実行委員会では、多くの演題を募集するため以下のテーマで募集します。ふるってご応募下さい。

※下記に挙げたテーマすべてで分科会を開催するわけではありません。報告や参加の多寡によって分科会を編成するものとします。

◆ 非正規雇用と健康

有期契約労働者、派遣、パート、アルバイトなどさまざまな「非正規」雇用契約。実態は、心身ともに疲れきった長時間労働。労働基準法など、働くうえでの権利や法律を知らない・教えられていない青年労働者。相談窓口にはどのような労働相談がもちかけられているのでしょうか？睡眠や余暇など全く余裕が無い長時間労働で行きつく先は病気でダウン？

非正規雇用の働き方と健康についての報告を待っています。

◆ 職場での労働安全衛生活動

建設業、製造業、各生協、学校現場、医療現場(大学・公立・民間病院)、自治体職場、印刷業、流通業、農協・漁協、畜産・食肉加工業、等々、多種多様にある業種と分野の職場環境。それぞれの職場で、人間らしく働くための職場環境作りと労働安全活動についてご報告ください。

◆ 労働者のメンタルヘルスについて

あなたの職場ではメンタルヘルス対策が取られていますか？保育・医療・介護・教職員などのヒューマンサービス労働者、夜勤交替勤務の業種の方々、流通業、サービス業、新聞関係やマスコミ関係など、メンタルヘルスに関する職場の課題、臨床心理士など「こころの健康相談活動」のまとめや報告などをお待ちしています。

◆ 職場のいじめとパワハラ

全国の労働局などに寄せられた労働相談件数は「いじめ・嫌がらせ」に関するものが、2013年度は59,000件を超え、年々10%以上の増加率となっており、顕著に伸びています。職場ではどのような問題が起きているのでしょうか？労働組合としては、この問題にどのように関わっているのでしょうか？各職場・労働組合から成功事例などの報告をお待ちしています。

◆ 病気になった労働者の休む権利・職場に復帰し働く権利

精神疾患による職場復帰支援の取り組みがありますか？私傷病による職場復帰はどのようになっていますか。長時間労働と過密な仕事に追われる方々の休む権利、病気になった労働者が復帰し働くためにどのような支援や取り組みが行われているのでしょうか。報告をお待ちしています。

◆ 長時間労働や過重労働と過労死

時間外の区別もつかない程の長時間におよぶ労働実態の報告。過重労働の結果、過労死・過労自死に至った現場からの報告をお待ちしています。

◆ アスベスト問題

アスベスト問題はこれからだ！アスベスト健康被害者は今後ますます増えていきます。労働現場の実態や救済活動、職場改善運動など多くの取り組みを共有化し、アスベスト問題への取り組み強化に向けて考えていきます。アスベスト問題に関する報告をお待ちしています。

◆ じん肺・振動病など

最古の職業病といわれるじん肺は、現在も多くの新たな患者を発生させています。じん肺裁判の現状や根絶を求める活動、振動病の現状や課題など、すべての職業病に関する現場からの報告、健診・予防活動などについて報告をお待ちしています。

◆ 医療・介護・福祉の現場から見た働く人々の健康

ワーキングプアの増大は、必要な医療を受けたくても受けられないなど、社会保障からはじき出される事態を深刻化させています。医療・介護・福祉の現場から、働く人々の労働と生活の背景を捉え、医療・介護・福祉を提供する側として、患者・利用者とともに悩み考える報告を待っています。また、アスベストやじん肺・振動病など、日常の医療活動を通しての報告をお願いします。

◆ 格差社会がもたらす貧困と健康

労働法制の規制緩和が推し進められ、偽装請負・派遣・期間工といった“モノ”のように扱われ低賃金で働かされる労働者は、一日必死に働いても生活保護水準にも満たない暮らしを強いられています。最低賃金法の問題と非正規労働者の労働実態、母子家庭や父子家庭での制度保障の現状、男女間の賃金格差問題等々、格差社会の中で広がる貧困と健康について考える報告をお待ちしています。

◆ 外国人労働者の問題

現代の「奴隷制度」を想起させた「中国人技能実習生問題」は、全国に大きな衝撃を与えました。人権無視ばかりか、過労死や自殺の実態も明らかになっています。いま、各地でたたかいに

立ち上がり支援の輪も広がっています。各地で起きている外国人労働者の問題を私たちの問題として考えていく報告をお待ちしています。

◆ 働く女性の健康問題

労働者のたたかいにより、男女雇用機会均等法、パート労働法、労働契約法等々、働く女性の就労環境も法的な整備が進められてきました。しかし、実際にこれらの法律は職場でどれだけ活かされているのでしょうか。働く女性を取り巻く状況はどうなっているのか、どのようなことが求められているのかの報告をお願いします。

◆ 親の働き方と子どもの貧困

親世代の貧困が子どもにも大きく影響しています。経済的理由で授業料が払えない、修学旅行に行けない子どもたちが増えています。現代社会の親の働き方・働かされ方が、子どもたちにどのような影響を与えているのかの報告をお待ちしています。

◆ 自営業・中小零細業者の働き方と健康

自営業者や中小零細業で働く人々に対する社会保障制度のセーフティーネットがきわめて脆弱である実態が浮き彫りになっています。労働法の保護もありません。リーマンショック以降、仕事は激減し、生活もままならない実態が深刻化しています。自営業者・1人親方・建設労働者の実態と健康問題を考えていく報告をお願いします。

◆ 公務労働と健康

国・自治体職場では、民間を引き合いに徐々に定員を削減され、非正規労働が拡大しつづけています。そして、そのことによる公共サービスの切り捨ても進んでいます。いま、公務の職場で何が起きているのか、働く公務労働者の健康はどうなっているのか、それが国民・地域住民に及ぼす影響は何なのかを考える報告をお願いします。

◆ ヒューマンサービス労働と健康

医師・看護師などの慢性的な人員不足が続く医療、構造的な低賃金で働かされている介護・福祉、合理化や規制緩和が進む保育、管理統制や評価システムの導入が進む教育等々の、労働の対象が“人”の職場で、長時間過密労働によるメンタル不全などの健康障害が悪化しています。ヒューマンサービス労働に携わる現場から、働く人々の実態や改善に向けた取り組みについての報告をお願いします。

◆ 24時間社会・深夜労働と健康

医療・介護の現場、そして流通や通信産業など夜間・深夜労働に従事する労働者もたくさんいます。しかし、そこで働く人々の健康はどうなっているのでしょうか。そして、社会への影響は。24時間社会と健康を考える報告をお待ちしています。

◆ 大災害の復旧・復興で働く人々の健康

東日本大震災では多くの方が復興支援を行いました。復興作業にあたる人の健康問題、また、福島原発事故後の除染作業などの中には様々な問題が存在しています。九州でも豪雨災害がたびたび発生し、復旧作業に従事する労働者がいます。大災害の復旧・復興作業の現場で働く人々の健康問題についての報告をお願いします。

≪ 報告原稿の応募について ≫

1. 報告の内容

- ① 働く者の健康問題に関わる報告を寄せましょう。職場や団体での働く者の健康問題、各県・各地で取り組まれてきた調査や運動など、この機会にぜひまとめてください。
また、団体や職場での現状や問題点などでもかまいません。
- ② 寄せて頂いた報告はセミナー当日に配布する「報告集」に掲載します。
また、2日目の「テーマ別分科会」で報告していただきます。
- ③ 報告のエントリーは「FAX申込書①」で**10月10日(金)**までにお送りください。

2. 原稿の送付

- ① 原稿は印刷の版下として使用しますので、原稿データを送付してください。その時にファイル名に必ず所属・氏名を明記してください。パソコンのEメールで下記のアドレスまで送付してください。メール環境のない方はご相談ください。
資料はワードやエクセル等のファイルかPDFファイルで原稿と一緒に送付してください。
2MBを超える容量のデータをメールで送りたい場合は、
宅ふぁいる (<http://www.filesend.to/>) などを利用してお送りください。
原稿の×切は**10月24日(金)**です。

E-mail : kagosemi25@gmail.com

(注) トラブル防止のため、原稿送付後に現地実行委員会からの返信メールを確認してください。

② 原稿の形式

- * 原稿はA4用紙2枚以内でお願いします。応募原稿、資料は返却いたしません。
- * A4サイズ用紙 タイトルは12ポイント、本文は10.5ポイント明朝体で
文字数38文字 行数40行。余白は各25mm
- * 表題、所属団体、氏名を最初の5行までに記載。

3. セミナー当日の報告の注意

- ① 報告時間は、多くの方の報告・発言を確保するため**7分厳守**でお願いします。
- ② プロジェクターを使用する場合は所定の申込書にご記入ください。ただし、台数に制限がありますので使用できない場合があります。ご容赦下さい。
- ③ パワーポイント等のデータは、ウイルスチェックを行った後、原則CDで現地実行委員会に送って下さい。×切は**11月14日(金)**です。
当日の持ち込みは、ウイルスチェック上お断りします。

(送付先) 〒892-0815 鹿児島市易居町2-1 有馬ビル2階(鹿児島県医労連気付)
九州セミナー鹿児島現地実行委員会 担当：池田

≪ 広告募金の応募について ≫

1. 広告募金の目的と用途、≠切

広告募金は、九州セミナーin 鹿児島成功を支える基盤のひとつです。ご協力をよろしくお願ひします。サイズと広告募金額は昨年と同様としますが、サイズについては見本を参考にしてください。

※ 募金の申し込みは、「FAX申込書②」で**10月24日(金)**までにお送りください。

※ 広告募金は、**11月14日(金)**までに下記の銀行口座に振込みをお願いします。
お手数ですが、振込み手数料のご負担をよろしくお願ひします。

九州労働金庫 鹿児島南支店 (普通) 口座番号 6563096 口座名義：九州セミナー鹿児島現地実行委員会 会計 北山留美 (キヤリミ)

2. 広告サイズと募金額(見本を参照のこと)

1/2P	A4サイズの半面広告	Aサイズ	40,000円
3/8P		Bサイズ	30,000円
2/8P	A4サイズの1/4	Cサイズ	20,000円
1/8P		Dサイズ	10,000円
1/16P		Eサイズ	5,000円
1P	A4サイズ1面広告	Fサイズ	80,000円

≪ 参加の申込みと参加費・入金方法について ≫

【参加の申込み】

参加の申込みは、別紙の「FAX申込書③」で下記の通り現地事務局にFAXにてお願ひします。

- 第1次申し込み 10月31日(金)
- 第2次申し込み 11月14日(金)
- 最終 **11月21日(金)**まで

【参加費】

- | | | | |
|------------|--------|-------------|--------|
| ① 2日間参加資料代 | 3,500円 | ③ 学生(学生証提示) | 1,000円 |
| ② 1日参加資料代 | 2,000円 | ④ 交流会参加費用 | 5,000円 |

【入金方法】

- ① 参加費・交流会費は、**11月14日(金)**までに振り込みをお願いします。
- ② 下記の銀行口座へお振込みをお願いします。
各団体において、振込み手数料のご負担をよろしくお願ひします。

九州労働金庫 鹿児島南支店 (普通) 口座番号 6563096 口座名義：九州セミナー鹿児島現地実行委員会 会計 北山留美 (キヤリミ)

入金内容の確認をさせていただきます。「FAX申込書③」の参加者名簿に、振り込み内容の内訳を必ずご記入下さい。

《 宿泊について 》

今回の宿泊申し込みについては、現地実行委員会事務局での取り扱いを行いません。参加者に直接手配して頂くか、現地実行委員会が斡旋する宿泊取り扱い旅行会社に直接申し込みをして頂くようになります。

- (1) 斡旋する旅行会社への申し込みに関する詳細は、下記＜宿泊のご案内＞および＜宿泊申し込み用紙＞をご参照下さい。
- (2) 10名を超えて申し込みをされる場合は、申込書をコピーしてお申し込みください。宿泊希望のホテル等に関する調整は、旅行会社と直接行って下さい。

第 25 回人間らしく働くための九州セミナー ＜ 宿泊のご案内 ＞

拝啓、皆様方に於かれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび「第25回人間らしく働く九州セミナー」に参加される皆様方へお得な宿泊プランをご案内させて頂くことになりました。下記ご参照のうえ、お申込み賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

(株)日本旅行 鹿児島支店

担当 山本 尚樹

■ 宿泊施設のご案内 (11月29日 土曜 宿泊) お一人様あたり

宿泊施設名	宿泊条件	料金 (税金込)	備考
① ホテルアービック鹿児島	1泊朝食付(1名1室)	6,800円	鹿児島中央駅西口より徒歩1分
② JR九州ホテル鹿児島	1泊朝食付(1名1室)	9,200円	鹿児島中央駅西口より徒歩1分
③ 鹿児島東急イン	1泊朝食付(1名1室)	8,200円	鹿児島中央駅東口より徒歩3分
④ ホテルタイセイアネックス	1泊朝食付(1名1室)	7,200円	鹿児島中央駅東口より徒歩3分
⑤ ブルーウェーブイン鹿児島	1泊朝食付(1名1室)	6,800円	天文館電停より徒歩5分

■ お申込方法(お申込期限:10月31日 金曜日)

- 下記、宿泊申込書にご記入いただき、FAXにて日本旅行鹿児島支店までお申込みください。宿泊の1週間前頃に

宿泊確認書をFAXにてお送りいたします。 FAX 099-226-8456

- **申し込み締め切り日 第一次 2014年11月7日(金) 最終 2014年11月14日(金)**

- 請求書が到着しましたら請求金額を期日まで、指定口座(請求書に記載)にお振込みください。

■ 取消料のご案内

取消お申し出日	キャンセル料 (ひとりあたり)
利用日から起算して4日前以前	無 料
利用日から起算して前日～3日前	20%
利用日当日	50%
不泊	100%



■お申込・お問い合わせ (株)日本旅行 鹿児島支店 (担当：山本、山口)

TEL 099-224-8315

FAX 099-226-8456

〒892-0828 鹿児島市金生町2-14

(営業時間：月～金曜日 10:00～18:00 休業：土・日・祝日)

-----き-----り-----と-----り-----

■申込書：第25回人間らしく働くための九州セミナー宿泊

No	氏名(かた)	性別	宿泊希望	禁煙&喫煙	備考
1			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
2			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
3			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
4			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
5			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
6			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
7			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
8			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
9			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		
10			第1希望:	禁・喫	
			第2希望:		

団体名()・担当者名 ()

連絡先 TEL () - () - ()

Fax () - () - ()

E-mail

広告サイズ見本

福岡法律関連労働組合

〒810-0041 福岡市中央区大名 2-10-29
福岡ようきビル 2F 第一法律事務所内
TEL092-721-1211

E 広告金額5千円

和...ネットワーク連盟福岡県連盟
連絡先 〒811-2121 粕屋郡宇美町平和 1-3-11
TEL・FAX092-934-0853 神田 孝気 付

D 広告金額1万円

福岡市博多区協議会

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 4-6-7
TEL092-471-0826
FAX092-411-5486

雇用・くらし・いのち

国家公務員労働組合

福岡県協議会 議長 河野 智章

C 広告金額2万円

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-13-33
TEL092-473-8998 FAX092-473-8604

人間らしく生き、
みんなで力をあわせ

A 広告金額4万円

「死」なくして
明るい職場を！

福岡県労働組合総連合

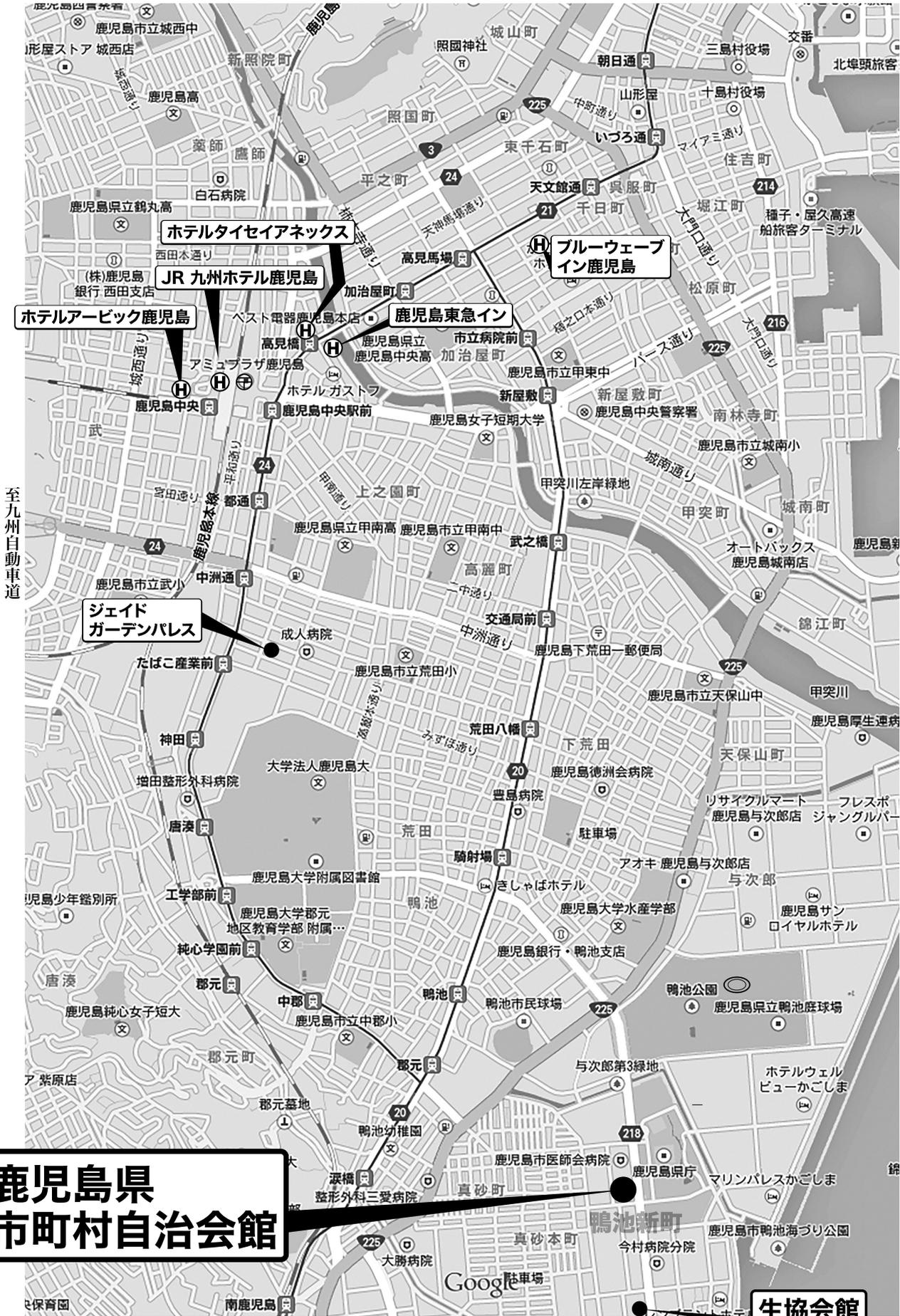
議長代行 梅野 肇

〒815-0031 福岡市南区清水 1-22-9
TEL092-551-5390 FAX092-551-5420

鹿児島県市町村会館—交流会会場—宿泊先の地図

至熊本

至宮崎



至九州自動車道

鹿児島湾 桜島はこちらに見えます。

鹿児島県市町村自治会館

生協会館

至指宿

F A X 申 込 書 ②

送信先 鹿児島現地実行委員会
FAX 099-219-1764

第25回九州セミナーin鹿児島 広告募金申込書

担当者名 ()

団体・組合名		住 所			
TEL番号		FAX番号		メールアドレス	

広告募金

広告募金額 (英記号を○で囲む)

A 40,000円	B 30,000円	C 20,000円	D 10,000円
E 5,000円	F 80,000円		

広告原稿 (申込方法の英記号、数字記号を○で囲む)

A 昨年同様	B 新規申込	C おまかせ	D 変更 (1 募金額 2 広告内容)
--------	--------	--------	---------------------

- * この申込書は、10月24日(金)までに必ず提出ください。
- * 広告募金は、11月14日(金)までに下記口座にご入金ください。
- * 新規団体や広告内容が変更になる団体につきましては、広告原稿をお手数ですが、添付ファイルにて現地実行委員会宛にメールをお送りください。

九州労働金庫 鹿児島南支店 (普通) 口座番号 6563096

口座名義：九州セミナー鹿児島現地実行委員会 会計 北山留美(キヤマルミ)

< 申込・振り込み 〆切一覧 >

	< 申込〆切 >	< 振込〆切 >	< F A X 申込用紙 >
○報告エントリー	10月10日(金)	—	①
○報告原稿	10月24日(金)	—	—
○広告募金	10月24日(金)	11月14日(金)	②
○参加者報告 1次	10月31日(金)	—	③
2次	11月14日(金)	—	③
最終	11月21日(金)	—	③
○参加費・交流会費	—	11月14日(金)	—
<hr/>			
○宿泊	11月14日(金)	請求書記載の期日	代理店申込用紙 (9ページ)

《 九州セミナー 問い合わせ・連絡先 》

九州セミナー本部事務局 担当：青木珠代
〒804-0094 北九州市戸畑区天神 1-13-13 九州社会医学研究所内
TEL 093-871-0449 FAX 093-872-3695
Email seminar@k-shaiken.jp

鹿児島現地実行委員会 担当：池田勝久
〒892-0815 鹿児島市易居町 2-1 有馬ビル 2階 鹿児島県医労連内
TEL：099-219-1765
FAX：099-219-1764
Email：kagosemi25@gmail.com

現地事務局からのお願い

※現地へのお問い合わせについては、可能な限りメールかFAXでお願いします。
※業務の関係で、午前中の対応が出来ないことが多々ありますことをご了承ください。

現地の最新のとりにくみ状況について

ホームページ URL：<http://kyusemi.jp/>

人間らしく働くための九州セミナーで検索して、ご確認ください。